

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	国際連合世界食糧計画(WFP)拠出金 (任意拠出金)		担当部局庁	国際協力局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和38(1963)年		担当課室	緊急・人道支援課		課長 青木 豊		
会計区分	一般会計		施策名	Ⅶー3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項		関係する計画、通知等	第11回FAO総会決議1/61(1961年)及び第16回国連総会決議1714/16(1961年)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国が重点外交政策として推進している人間の安全保障を援助の現場で実現する重要なパートナーであるWFPとの連携により、飢餓対策、母子の栄養強化、学校給食を通じた教育支援等を実施することで、ミレニアム開発目標の達成に寄与する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	世界の飢餓と貧困の撲滅を使命に、食糧を通じた緊急人道支援、経済社会開発支援等を実施。2009年には75ヶ国において1億180万人に対し460万トンの食糧支援を実施。2009年度の我が国の拠出による事業では、サブサハラ・アフリカ、中東、アジアなどの国々で、緊急食糧支援、子どもや妊産婦の栄養状況改善、労働や訓練の対価としての食糧支援、農業生産性向上、等の事業を18ヶ国(エチオピア、ケニア、ソマリア、ジブチ、ウガンダ、スーダン、チャド、中央アフリカ、コンゴ民、ブルンジ、ルワンダ、ジンバブエ、モザンビーク、ナミビア、アフガニスタン、パキスタン、ミャンマー、インド)で実施。							
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☒ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	764	685	618	656	607	
		補正予算	14,035	13,428	18,481	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	14,799	14,113	19,099	656	607	
		執行額	14,799	14,113	19,099			
	執行率(%)	100%	100%	100%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (2011年度)
	飢餓と貧困の撲滅		成果実績	百万人	102	89	109	86
	(食糧不足状況を改善した人々の数)		達成度	%	145.10%	95.30%	117.70%	
	(注)機関全体の目標及び実績							
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	①自然災害等緊急時の食糧配布量 ②復旧・復興時の食糧配布量 ③慢性的栄養失調改善のための食糧配布量		活動実績	万トン	①145 ②194 ③53	①264 ②55 ③81	①317 ②414 ③69	—
	(注)機関全体の指標及び実績		(当初見込み)				(513)	(484)
単位当たり コスト	38.88ドル/人		算出根拠	食糧配布事業費総額(4,237.7百万ドル)÷食糧を受け取った人数(1億900万人)=38.88ドル				
平成23 (単位:千円) 予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	国際連合世界食糧計画(WFP)拠出金	655,831	606,608					
	計	655,831	606,608					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	執行理事会等の場を通じて引き続き効果的な事業の実施を求めていく。		
一部改善	提出額減額		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
(縮減)提出額減額			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			